

## ◎ピカーボン輸液【注】

【重要度】 【一般製剤名】重炭酸リンゲル液 【分類】細胞外液補充液 [重炭酸リンゲル]

【単位】◎500mL/本

【常用量】1回500mL～1000mLを点滴静注

【用法】投与速度は10mL/kg/hr以下

【透析患者への投与方法】慎重投与 (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】慎重投与 (1)

【特徴】アルカリ化剤として重炭酸を使用したリンゲル液。循環血液量および組織間液の減少時における細胞外液の補給・補正、代謝性アシドーシス補正に用いられる。  
Mg<sup>2+</sup>を1mEq/L配合。

【主な副作用・毒性】急速大量投与で脳浮腫・肺水腫・末梢の浮腫、尿蛋白、PT延長

【更新日】20151202

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。